

令和5年5月9日

広報資料
(大学同時)



公立大学法人京都市立芸術大学

担当：連携推進課(事業・広報担当)
電話：075-334-2204

京都市文化市民局

取次：文化芸術都市推進室文化芸術企画課
電話：075-222-4200

きょうと
響／都プロジェクト2023コンサートシリーズ

京都国立近代美術館 ホワイエコンサート「60年目の出逢い」の開催について

京都市立芸術大学（京都芸大）では、この度、京都国立近代美術館 ホワイエコンサート「60年目の出逢い」を開催いたします。

このコンサートでは、京都国立近代美術館の開館60周年を記念して開催される「Re:スタートライン1963-1970/2023」と題した展覧会にちなんで、作曲専攻の学生たちが創作した多様なアンサンブル編成の作品を発表します。

展覧会を受けて、学生たちがいかに表現するのか、瑞々しい作品をお楽しみください。



過去の開催の様子

記

- 1 日 時 令和5年6月24日（土）午後4時30分開演（約1時間）
- 2 場 所 京都国立近代美術館（〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町）
- 3 出 演 楽曲提供 京都市立芸術大学音楽学部・大学院 作曲専攻生
演 奏 京都市立芸術大学音楽学部・大学院 実技専攻生
司 会 おかだ かづこ（京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻教授）
- 4 演 目 作曲専攻生による展示にちなんだ作品
- 5 入 場 料 無料
- 6 定 員 当日先着80名
※ 未就学児童の御入場は御遠慮ください。

7 問合せ先 京都市立芸術大学 事務局 連携推進課（事業・広報担当）
〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
〔TEL〕 (075) 334-2204（平日 午前8時30分～午後5時15分）
〔FAX〕 (075) 334-2281

8 主 催 京都市立芸術大学

9 共 催 京都国立近代美術館

参考

開館60周年記念「Re: スタートライン 1963-1970/2023
現代美術の動向展シリーズにみる美術館とアーティストの共感関係」について

会期：令和5年4月28日（金）～7月2日（日）

「現代美術の動向」展*は、京都国立近代美術館が開館した1963年から1970年まで毎年開催された、定点観測的なグループ展シリーズです。国公立の美術館がまだ少なかった1960年代当時、日本の現代美術の中堅・若手作家を紹介する展覧会として大きな注目を集めました。

全9回におよぶ「動向」展が取り上げた作家・作品は、素材や形式も実にさまざまです。高度経済成長期を迎えた1960年代は、社会や人々の生活の変化を背景に、絵画や彫刻といった既成の区分の逸脱と、形式・素材の多様化が進み、美術の概念そのものを刷新する動きが活発化した時代でもありました。抽象絵画、ネオ・ダダ、ポップ、キネティック、コンセプチュアル、ハプニング、もの派など、今日の「現代美術」の表現言語の多くは、まさにこの時期に生み出されたと言えるでしょう。

「動向」展は、美術館がこうした目まぐるしく変貌する美術の状況と向き合い、若い世代のアーティストや鑑賞者との共感にもとづく実験場となるべく創始されました。美術館の建物を用いたその場限りのインスタレーションやハプニングなど、関係者の記憶や記録写真だけが頼りの作品も少なくありません。今回の展覧会では、293組の出品作家の中から、66組による主な出品作もしくは関連作、記録写真、展覧会に関するアーカイブ資料を紹介しながら、1960年代当時の美術館とアーティストが切り結んだ美術の現場のスタートラインを検証します。

*1963年に「現代絵画の動向」という展覧会名で開始されたが、1964年から「現代美術の動向」展へと改められた。
(京都国立近代美術館ホームページより引用)